

重点取組名	地域農業の担い手と優れた経営体の育成																																																						
普及活動担当	岐阜地域農業改良普及センター																																																						
主要な活動地域・対象農業者	管内全域の認定農業者と認定農業者候補等																																																						
取組結果・成果 〈取組みのねらい〉	<p>1 活動への取り組み</p> <p>（１）認定農業者の確保 巡回、研修会等でのPRによって、認定農業者制度を周知し認定農業者への誘導を図ったほか、計画作成や認定審査会において専門的な見地から助言をおこなった。とくに、経営所得安定対策に向けて、稲麦大豆を作付けする農業者に対しては、必要要件として重点的に推進した。</p> <p>（２）経営者能力の向上 大規模稲作農家を対象者に、稲麦大豆の経営関係新聞記事を利用し、情報提供を2回おこなった。また、普及センターが主催する「営農組合ガヤガヤ会議」「法人化セミナー」「地域農業先進地視察研修」において、経営安定対策を踏まえて今後の経営のあり方など検討おこなった。経営所得安定対策等により取り巻く環境が大きく変わろうとする中で、今後の営農組織のあり方への関心は高かった。</p> <p>（３）経営改善の支援 経営コンサルティングについては、50戸の個別経営体と3戸の集落営農を選定し、経営・技術・販売等を踏まえ個別にアドバイスをおこなった。また、改善提案をおこなうにあたって、経営モデルの作成をおこなった。他に、制度資金借入者への事前・事後指導やパソコン簿記記帳を推進した。</p> <p>（４）情報提供の推進 「普及センターだより」にPR記事を掲載して、加入の促進を図った。また、GA-NETへの情報提供として、「普及センターだより」記事の掲載、朝市紹介、イベント紹介等の関連記事を掲載した。</p> <p>2 活動の成果 認定農業者については、新規に16名の確保がなされたものの、離農や高齢化による認定取り消しもあり、純増は6名であった。また、再認定に際しても積極的に進めた結果、22名の再認定が得られた。</p> <p style="text-align: center;">表1 農業経営改善計画の認定状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市町名</th> <th>16年度末</th> <th>新規</th> <th>再認定</th> <th>取り消し</th> <th>17.3時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市</td> <td>53</td> <td>8</td> <td>13</td> <td>2</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>羽島市</td> <td>15</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>各務原市</td> <td>38</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>山県市</td> <td>29</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>瑞穂市</td> <td>16</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>本巣市</td> <td>33</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>北方町</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>188</td> <td>16</td> <td>22</td> <td>10</td> <td>194</td> </tr> </tbody> </table>	市町名	16年度末	新規	再認定	取り消し	17.3時点	岐阜市	53	8	13	2	59	羽島市	15	2	0	1	16	各務原市	38	5	0	4	39	山県市	29	0	4	0	29	瑞穂市	16	1	3	0	17	本巣市	33	0	2	3	30	北方町	4	0	0	0	4	計	188	16	22	10	194
市町名	16年度末	新規	再認定	取り消し	17.3時点																																																		
岐阜市	53	8	13	2	59																																																		
羽島市	15	2	0	1	16																																																		
各務原市	38	5	0	4	39																																																		
山県市	29	0	4	0	29																																																		
瑞穂市	16	1	3	0	17																																																		
本巣市	33	0	2	3	30																																																		
北方町	4	0	0	0	4																																																		
計	188	16	22	10	194																																																		

各農家に対して、直接の経営改善に向けた支援や能力向上のための情報提供をおこなった結果、法人化や規模拡大、新品種の導入といった生産改善が32戸の農家で取り組まれた。ほかに、販売方法や販売先の改善といった販売改善が5戸、パソコン簿記実施や家族経営協定締結といった管理改善が5戸でなされた。ほかに、具体的な改善はなかったが、経営に関する考え方に変化が見られた農家が6戸あった。

表2 経営改善支援の結果

経営類型	対象数	経営改善支援の結果				
		生産改善	販売改善	管理改善	意識改善	改善なし
水稲麦豆	13	5	2	1	1	4
野菜	23	15		4	4	
花き	6	3	2		1	
果樹	8	7				1
畜産	3	2	1			
計	53	32	5	5	6	5

連携機関、協議会等

・地域担い手育成支援協議会

取組の特徴や取組に際しての工夫

認定農業者制度に関しては、これまで関心を示さなかった農家も多くあったが、経営所得安定対策が施行され認定農業者への注目が高まったこともあり、より一層の周知や誘導を図った。

併せて、稲・麦・大豆を栽培する農家へ重点的に情報提供をおこなうことによって、制度への加入促進と「このままの経営ではいけない。経営改善が必要である。」との経営者としての意識、能力の向上に努めた。

経営改善支援については、日々の巡回をとおして農家の抱えている問題を聞き出し、普及指導員として専門的な見地から助言をおこない、改善を支援した。また、法人化については、岐阜県地域担い手協議会（農業会議）と連携し税理士等専門家の派遣などの面で連携を取り実務的な部分のサポートを得た。

また、個々の経営改善が個別完結するのではなく、産地における改善事例として生かせるよう重点支援農家を選択したほか、展示ほなどを設置し、地域への改善事例の技術の普及・定着を進めた。

【参考】